



# Search Plus

for イベント

## 管理画面解説マニュアル

この度は、弊社の「サーチプラス for イベント」をご購入いただきましてありがとうございます。

サーチプラス for イベントは、施設のイベント開催スケジュールやイベント情報サイトが運営できるCMS搭載のイベント検索システムです。

施設のイベント情報や地域の行事や催し物の予定をWEBで配信することで、WEBサイトへの集客率をアップすることやイベント情報のポータルサイトを運営にも適しています。

もちろん、イベントへのお問い合わせや応募（予約・お申し込み）フォームとしてもお使いいただけますので、ユーザーの利便性向上や管理にも最適です。

イベント情報には、イベントの基本的な情報に加え、参加費、会場情報（地図）、開催日など、幅広い項目を網羅しておりますので、様々な用途にお使いいただくことができ、デザインは標準でPC、携帯（ガラケー）、スマホ（iPhone、Android）にも対応しており、幅広いデザインの自由さと導入の手軽さを兼ね備えたシステムとなっております。

ご不明な点がございましたら下記よりお問い合わせ下さい ▶ <http://event.searchplus.jp/contact/index.html>

## ○ システム設置方法



**【ダウンロード版】** …………… ご購入いただきますと、ご注文時のメールアドレス宛に専用のダウンロードアカウントをお送りしておりますので、こちらの発行アカウントでダウンロードシステム※にログインして頂きシステム一式をダウンロードしてください。

※URL はご購入後のご案内となります。

### ▼ダウンロード後の設置手順は下記の通りです▼

- 1 ダウンロードしていただいた圧縮ファイル（ZIP 形式）をフリーソフト等で解凍してください。
- 2 解凍していただいたファイル一式の「custom/conf/sqlConf.php」ファイルに MySQL 接続情報を記載してください。
- 3 ファイル一式を FTP 等でサーバーにアップロードしてください。
- 4 アップロード後に「file」ディレクトリのパーミッションを「777」に変更してください。
- 5 ブラウザにて「[http:// 設置先 /setup/install.php](http://設置先/setup/install.php)」へアクセスしていただき、「ALL INSTALL START」をクリック※1してください。クリック後、「SQL INSTALL COMPLETE!」※2というメッセージが表示されますとインストール完了となります。  
※1 その他のリンクはクリックしないでください。  
※2 「SQL INSTALL COMPLETE!」が表示されない場合には、MySQL の文字コード（UTF-8 にする必要があります。）または接続情報に誤りがあります。  
（設置が難しい場合には、設置代行サービスもご検討ください）
- 6 ブラウザにて「[http:// 設置先 /admin.php](http://設置先/admin.php)」へアクセスしていただき、初期 ID / PASS※でログインをしていただき「システム設定」の「メールアドレス」及び「設置先 URL」を設定ください。  
※ 初期 ID は「admin」、PASS は「admin」となります。
- 7 最後に FTP 等にて「setup」ディレクトリーを削除していただきインストールが完了となります。

## ○ サーチプラス for イベントの特徴



### イベント管理機能

施設のイベント情報や地域の行事や催し物の予定の管理を行い、イベント情報をWEBサイトに公開することができます。

イベントデータはWEB上の管理だけでなく、CSV取り込み（インポート）や書き出し（エクスポート）に対応しておりますのでWEB上での操作が苦手な方にも簡単、手軽に施設のイベント情報や地域の行事や催し物の予定を管理することが可能となっております。

また、基本的な情報に加え、写真や参加費、会場情報（地図）、開催日など充実した項目を用意しております。



### 自由な項目設定

イベントの各項目は初期項目として約60項目を用意しており、そこから自由にお使いいただくことができますが、それでも不足の場合に備え、更にフリー項目を5つご用意しております。

こちらのフリー項目は項目名の設定を行って頂くことで、好きな項目としてお使いいただけます。

また、既存項目の選択肢（カテゴリー、エリア、特徴、イベント種別）などの追加変更もシステム設定にて簡単に設定を行っていただけます。

更に、お問い合わせ項目としても、初期項目として約20項目を用意しておりますが、こちらも同様に更に5つのフリー項目や必須設定、選択肢の設定を搭載しておりますので、柔軟な対応が可能となっております。



### CMS・コンテンツ管理機能

サーチプラスでは既存サイトのデザインをそのまま流用することが可能なCMSを搭載しております。

作成したデザインのHTMLコードをそのままテンプレートとして、システムに設定していただき、イベント名などに置き換わる部分を変数（専用のタグ）に差し替えていただくだけで、イベント検索ページを作成することができますのでプログラムなどの知識は一切不要でコンテンツを作成していただくことが可能です。

また、複数のデザイン（コンテンツ）を作成・管理することができますので、例えば、新着イベントやお知らせの内容を既存サイトにIFrame（埋め込み）表示する場合のコンテンツ作成やリニューアル時の差し替え作業なども手軽に行っていただけます。



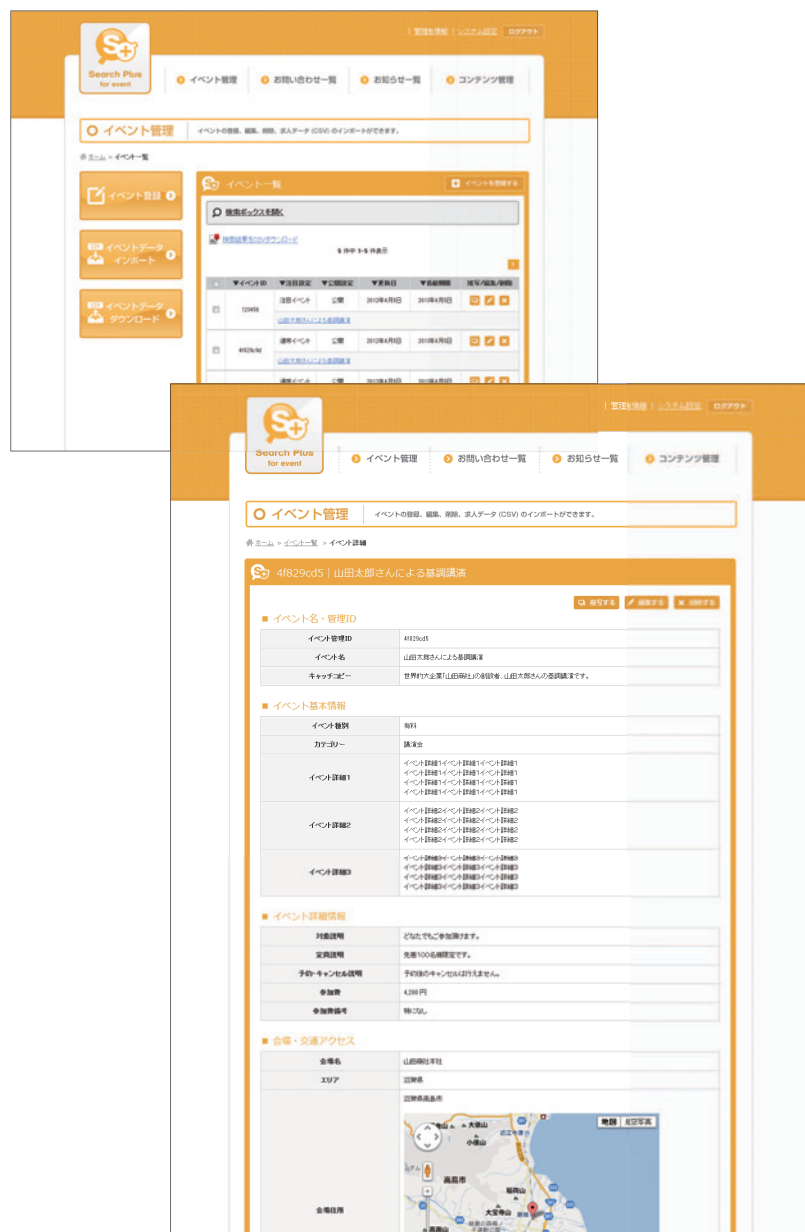
### お問い合わせ管理

お問い合わせの履歴を管理画面で管理することができます。

お問い合わせメールは、予め設定した管理者メールアドレス宛てに送信されますが、システムの管理画面上からも対象イベントやお問い合わせ内容等を確認していただくことが可能ですので複数人でのお問い合わせ対応などにも適しております。

また、お問い合わせされた方への自動返信メールにも対応しており、配信内容の設定なども管理画面上で行っていただけます。

## ○ 管理者メニュー 1/4



### イベント管理

#### イベントの登録

お手持ちのイベント情報を管理画面上から登録していただけます。

イベントの基本情報や写真や参加費、会場情報（地図）、開催日などの細かな項目の登録が可能です。

#### イベント一覧

登録済みのイベントデータを検索し、確認・編集・削除等の管理をしていただけます。

フリーワード検索や掲載状況、「掲載期限」が過ぎたイベントを抽出することも可能です。

また、登録済みのイベント情報を複製し、別のイベントとして登録することができますので定期イベントや開催日の異なるイベントを登録する際にご活用いただけます。

#### イベントデータのインポート

指定のCSVフォーマットにてイベントデータを一括で取り込むことができます。

取り込んだデータは、重複データの制御（更新、スキップ）なども行えます。

フォーマットは、CSVエクスポートのものをそのままご利用いただけますので、エクスポートしたデータを編集し、更新するという日々の更新作業にご利用いただけます。

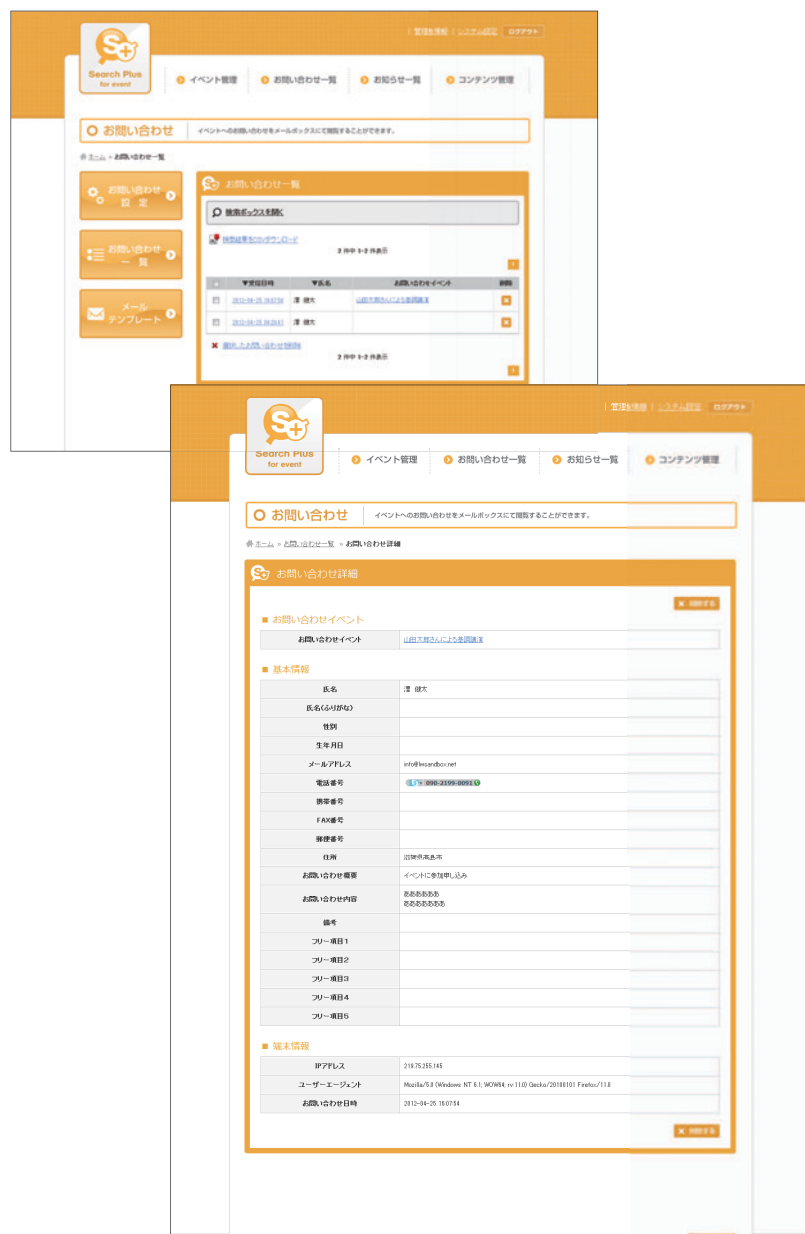
#### イベントデータのダウンロード

登録されているイベントデータをCSV書き出しすることができます。

書き出したデータを追加編集し、インポートを行うことで更新業務にもご利用いただけます。

検索絞り込みを行うことで、絞り込んだ情報のCSV出力も可能です。

また、CSVデータをバックアップ用に保存していただくことにもご利用いただけます。



## お問い合わせ一覧

### お問い合わせ一覧

お問い合わせの履歴を閲覧することができます。

また、お問い合わせ時の関連イベント（お問い合わせ対象イベント）の情報も表示されますので対象のイベントを確認しながら対応することが可能です。

表示されているお問い合わせデータをCSV書き出し（エクスポート）することが可能ですので書き出したCSVデータで顧客リストなどの作成にご活用いただけます。

### お問い合わせ詳細

各お問い合わせの内容の詳細を確認することができます。

各項目に入力された内容や、ブラウザ、IPアドレスなどの情報も閲覧することができます。

### イベント単位のお問い合わせ通知メールアドレス指定機能

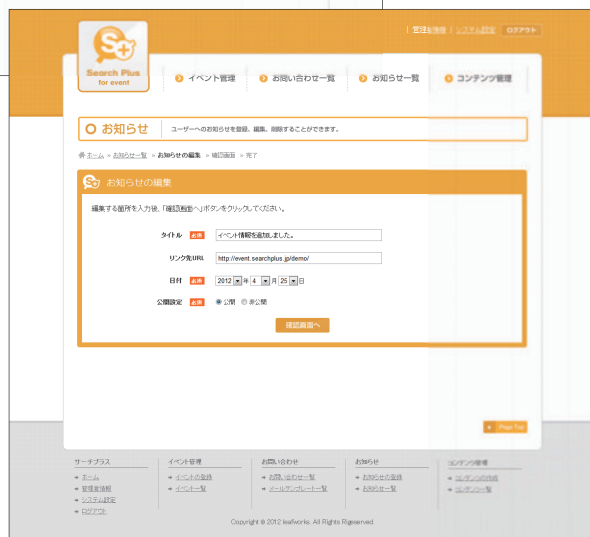
お問い合わせ時に配信されるメールをイベント単位で指定（追加）することができます。

送信するメールテンプレートもイベント単位専用のテンプレートが用意されておりますのでイベントの主催者や担当者などにお問い合わせ内容を直接配信することも可能となります。

### メールテンプレート

お問い合わせ時のメール内容（テンプレート）を設定します。

システムから送信されるメールには管理者宛とイベント単位用、自動返信（お客様宛）の3種類がありそれぞれ、3パターンの合計9つのテンプレートを用意しておりますのでフォーム毎にメール内容を変えることが可能です。



## お知らせ一覧

### お知らせ登録

お知らせを登録することができます。

登録されたお知らせはコンテンツの「お知らせ」に表示されます。

### お知らせ一覧

登録済みのお知らせ一覧です。

お知らせの編集や削除などを行っていただけます。



新規コンテンツ（ページ）を作成します。

## コンテンツ一覧

作成したコンテンツ一覧を編集、確認することができます。

非公開の作成途中コンテンツもこちらから再編集いただけます。

付属のサンプルを複製・編集することでコンテンツを作成することも可能ですので、コンテンツを新規作成する前にサンプルを一通り確認していただくと、スムーズにコンテンツの作成が行えるかと思います。

# ○ イベント管理方法について

イベントの管理方法には大きく2つの方法をご用意しております。もちろん、併用していただくことも可能です。

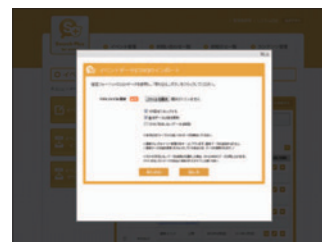


## 1 管理画面からのイベント管理



管理画面上で資料の登録・編集・削除などを行っていただく形です。  
通常はこちらを利用していただく形となります。  
写真のアップロードなど、全ての操作を管理画面で行っていただけますので特に難しい操作は必要ございません。

## 2 CSVファイルでのイベント管理



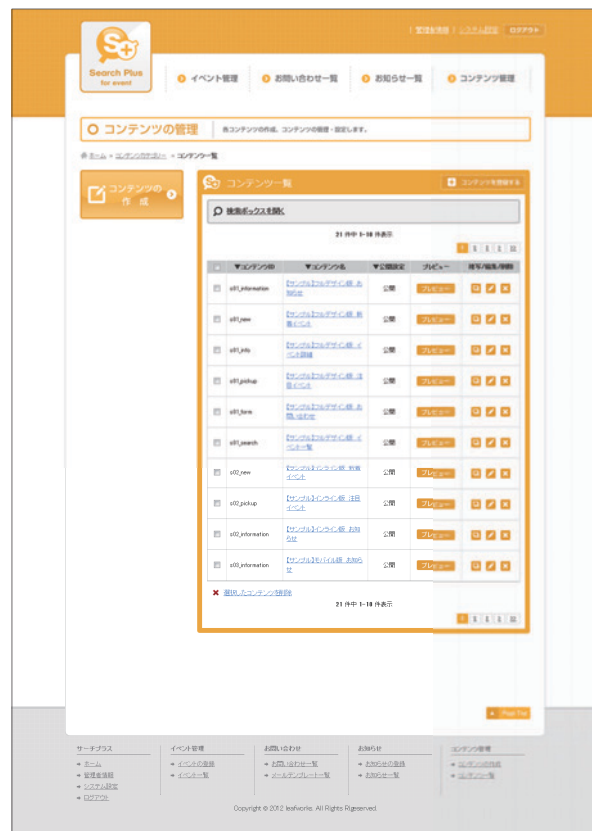
サーチプラスは、CSVでのインポート（取り込み）、エクスポート（書き出し）に対応しておりますので大量のイベントデータの取り扱いや一括登録・編集・削除など、CSV（表計算ソフト）でデータ修正を行いたい場合には、こちらの機能をご利用ください。

既存データの編集を行いたい場合には、「イベントデータのダウンロード」からCSVデータを取得していただき必要な箇所を編集の上、「イベントデータのインポート」より上書きインポートを行っていただくことでイベントデータをCSVで管理することができます。



# ○ コンテンツとは

コンテンツとは、イベント一覧ページやイベント詳細ページなどの1つ1つのページを指します。



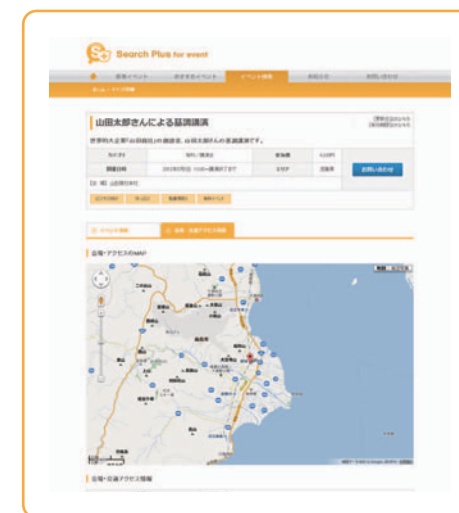
▲コンテンツ一覧

コンテンツは一般（表）に公開するページとなり、生成されたコンテンツにTOPページなどからリンクを貼っていただいたり、IFrame等で埋め込んでいただくことで、イベント検索機能やイベントお問い合わせ機能などをご利用いただけます。コンテンツは無制限に作成することができますので、PCサイト用のコンテンツだけでなくスマートフォン向けや、携帯サイトなどの作成、同時利用も可能となっております。

また、同じPC向けのイベント一覧ページや詳細ページでも、デザインを変えたページを複数用意することも可能です。例えば、イベント詳細ページでしたら、「通常ビュー」と「開催地ビュー」などの切り替えにもご利用いただけます。



▲イベント詳細（通常ビュー）ページ



▲イベント詳細（開催地ビュー）ページ

同梱サンプルとして、PCサイトや、インライン埋め込み用ページ、スマートフォンサイト、携帯サイトなどをセットしておりますのでこれらのサンプルを編集・複製していただいたり、参考にしていただきながらコンテンツを作成していただけたらと思います。

※詳しくは、下記ページ「コンテンツのサンプル」を参照してください。

## ○ コンテンツのサンプル 1/4

サーチプラスには、同梱サンプルとして、4種類のコンテンツをセットしております。これらのサンプルを編集・複製していただいたり、参考にしていただきながらコンテンツを作成していただけたらと思います。

【サンプル】フルデザイン版 P C向けのフルデザインです。

TOPページ等からヘッダーメニューやデザインレイアウトなどをそのまま引き継いだデザインで利用する場合に参考になるかと思います。



▲イベントの一覧ページ



▲イベントの詳細ページ

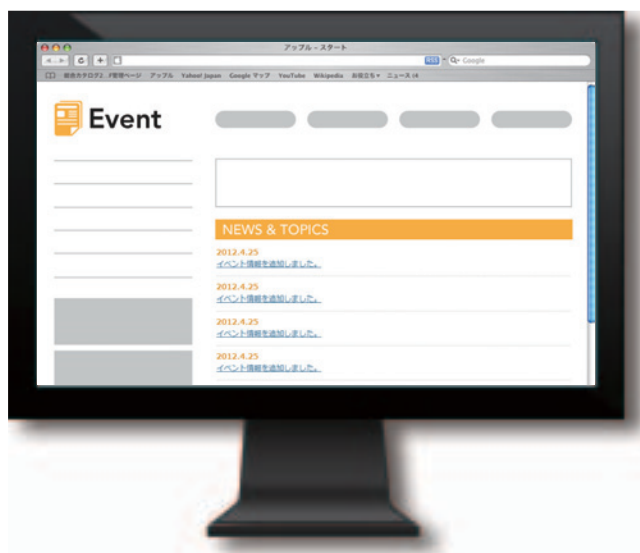
## ○ コンテンツのサンプル 2/4



### 【サンプル】インライン版

P C 向けのインライン呼び出し用デザインです。

TOPページ等に新着イベントやお知らせなどを載せたい場合に、IFrameなどで呼び出すことで動的なコンテンツを埋め込むことができます。



▲お知らせの一覧ページ



▲新着イベントの一覧ページ



### 【サンプル】モバイル版

モバイル向けのデザインです。

携帯（DoCoMo, au, SoftBank）からの利用向けに作成しております。



▲イベントの一覧ページ



▲イベントの詳細ページ

## ○ コンテンツのサンプル 4/4



【サンプル】スマートフォン版 スマートフォン向けのデザインです。

スマートフォン（iPhone, Android）からの利用向けに作成しております。



▲イベントの一覧ページ



▲イベントの詳細ページ

# ○ コンテンツ作成について (1) 1/2

コンテンツを新規に作成するには、コンテンツ管理の「コンテンツの作成」から行えます。

1  
2  
3  
4

▲コンテンツ設定

## 1 コンテンツID .....

コンテンツの管理IDとなります。  
URLなどに使用されるIDとなりますので、分かりやすいIDを半角英数字（0-9,A-Z, \_）で入力してください。

## 2 カテゴリー名 .....

コンテンツのカテゴリー名です。  
同一のカテゴリーは、管理画面上で1つのグループとして括る（絞り込む）ことができます。  
これにより、どの属性のコンテンツかを分かりやすく識別します。

## 3 コンテンツ名 .....

コンテンツの名称です。  
変数選択時などに表示される名称となりますので、どのコンテンツかが分かりやすい名称を付けてください。

## 4 コンテンツタイプ .....

作成するコンテンツの種類を選択します。作成できるコンテンツタイプは下記の通りです。

### ■メインコンテンツ系

※主な用途として、TOPページからリンクするメインコンテンツとしてお使いください。

- イベント検索一覧 ..... イベント検索一覧を表示するコンテンツです。  
絞り込み検索などのフォームを入れることも可能です。
- イベント詳細 ..... イベントの詳細情報を表示するコンテンツです。
- お問い合わせ ..... イベントのお問い合わせを行うコンテンツです。  
関連イベントなどを付与してお問い合わせが可能です。

※作成する順序は、「お問い合わせ」→「イベント詳細」→「イベント一覧」の順で作成していただくリンク先の割り当てなどが行いやすくなります。

### ■サブコンテンツ系

※主な用途として、既存サイト内でのIFrame表示などにお使いください。（もちろん、フルデザインのメインコンテンツとしてもお使いいただけます。）

- 新着イベント ..... 新着イベントリストを表示するコンテンツです。
- 注目イベント ..... 注目イベントリストを表示するコンテンツです。
- お知らせ ..... お知らせを表示するコンテンツです。

### ■その他

※コンテンツ作成の補助に使用します。単体での表示は行えません。

- HTMLテンプレート ... 各コンテンツから呼び出すことのできるHTMLを作成することができます。  
ヘッダーやフッター、サイドバーなどの共通部分としてお使いいただくことで個別のコンテンツを編集することなく、一括更新が行えます。

## ○ コンテンツ作成について（1） 2/2

コンテンツを新規に作成するには、コンテンツ管理の「コンテンツの作成」から行えます。

### ▲コンテンツ作成

#### 5 一覧表示件数

コンテンツの1ページに表示するイベント件数を設定します。

※コンテンツタイプ「新着イベント」「注目イベント」「イベント検索一覧」「お知らせ」のみ表示されます。

#### 6 絞り込み条件

イベント検索一覧コンテンツのみ、自動的に付与される検索条件を設定することができます。

予め条件を絞り込んだコンテンツを作成したい場合に利用して下さい。

設定できる条件は、「注目イベント」となっております。

#### 7 データ種別

「絞り込み条件」と同様にイベント情報をデータ種別で絞り込んだコンテンツを作成することができます。

これにより任意でイベントデータの（イベント種別などの違いによる）グループ分けが可能となります。

※コンテンツタイプ「新着イベント」「注目イベント」「イベント検索一覧」のみ表示されます。

#### 8 コンテンツパスワード機能

作成したコンテンツに閲覧制限（パスワード）を設定することができます。

パスワード設定をした場合、一般ユーザーは閲覧する為のパスワード入力が必要となります。

※未入力の場合は、閲覧時のパスワードは不要となります。

#### 9 公開設定

コンテンツの公開設定を設定します。

初期値は「非公開」となっておりますので、コンテンツ使用時には必ず「公開」に設定してください。

#### 10 メールテンプレート設定

お問い合わせ時のメール内容（テンプレート）を設定します。

システムから送信されるメールには管理者宛と自動返信（お客様宛）の2種類がありそれぞれ、3パターンの合計6つのテンプレートを用意しておりますのでフォーム毎にメール内容を変えることが可能です。

※コンテンツタイプ「お問い合わせ」のみ表示されます。

## ○ コンテンツ作成について（2） 1/7

コンテンツの基本設定後、コンテンツ内容（テンプレートHTML）を入力セットしていただきます。

▲コンテンツ設定

### HTML作成

コンテンツの基本設定後、コンテンツ内容（テンプレートHTML）を入力セットしていただきます。

テンプレートHTMLは、コンテンツタイプにより入力する内容が指定されていますので、それぞれHTMLコードをセットし、必要な箇所を変数に差し替えてください。

イベント検索一覧 ..... イベント検索一覧ページのHTMLを作成します。

基本HTML ..... イベント一覧（検索）ページを出力するコンテンツ全体のHTMLです。

こちらのコードをベースにコンテンツを作成します。

主に検索フォームや一括お問い合わせリンク、並び変えリンクの変数が使用可能です。

※検索フォームを使用する際には、必ず「検索フォーム開始タグ」「検索フォーム終了タグ」の変数をフォーム群の前後（1つ目のフォームより前と、最後のフォームより後）に出力するようにしてください。

```
[form_start]
:
※この間にフォーム群を置く
:
[form_end]
```

一覧HTML ..... イベントデータの繰り返し出力のHTMLです。

基本HTMLの「イベント検索リスト（一覧HTML）」の変数を指定した箇所に出力されます。

主にイベントデータに関する変数やイベント詳細ページへのリンク等が使用可能です。

イベント詳細 ..... イベント詳細ページのHTMLを作成します。

基本HTML ..... イベント詳細ページを出力するコンテンツ全体のHTMLです。

こちらのコードをベースにコンテンツを作成します。

主にイベントデータに関する変数や、お問い合わせページへのリンク等が使用可能です。



## ○ コンテンツ作成について（2） 2/7

コンテンツの基本設定後、コンテンツ内容（テンプレートHTML）を入力セットしていただきます。

▲コンテンツ設定

新着イベント ..... 新着イベント一覧ページのHTMLを作成します。

基本HTML ..... 新着イベントリストを出力するコンテンツ全体のHTMLです。  
こちらのコードをベースにコンテンツを作成します。

一覧HTML ..... イベントデータの繰り返し出力のHTMLです。  
基本HTMLの「イベント検索リスト（一覧HTML）」の変数を指定した箇所に出力されます。  
主にイベントデータに関する変数やイベント詳細ページへのリンク等が使用可能です。

注目イベント ..... 注目イベント一覧ページのHTMLを作成します。

基本HTML ..... 注目イベントリストを出力するコンテンツ全体のHTMLです。  
こちらのコードをベースにコンテンツを作成します。

一覧HTML ..... イベントデータの繰り返し出力のHTMLです。  
基本HTMLの「イベント検索リスト（一覧HTML）」の変数を指定した箇所に出力されます。  
主にイベントデータに関する変数や資料詳細ページへのリンク等が使用可能です。

お知らせ ..... お知らせ一覧ページのHTMLを作成します。

基本HTML ..... お知らせリストを出力するコンテンツ全体のHTMLです。  
こちらのコードをベースにコンテンツを作成します。

一覧HTML ..... お知らせデータの繰り返し出力のHTMLです。  
基本HTMLの「お知らせリスト（一覧HTML）」の変数を指定した箇所に出力されます。  
主にお知らせデータに関する変数が使用可能です。

## ○ コンテンツ作成について (2) 3/7

コンテンツの基本設定後、コンテンツ内容（テンプレートHTML）を入力セットしていただきます。



▲コンテンツ設定

お問い合わせフォーム ..... お問い合わせフォームのHTMLを作成します。

入力画面HTML ..... お問い合わせの「入力画面（入力フォーム）」を出力するコンテンツ全体のHTMLです。こちらのコードをベースに入力画面のコンテンツを作成します。

主にお問い合わせ入力項目（フォーム）に関する変数や、エラー出力、お問い合わせ対象イベントデータのリスト出力が使用可能です。

※必ず「送信フォーム開始タグ」「送信フォーム終了タグ」の変数をフォーム群の前後（1つ目のフォームより前と、最後のフォームより後）に出力するようにしてください。

```
[form_start]
:
※この間にフォーム群を置く
:
[form_end]
```

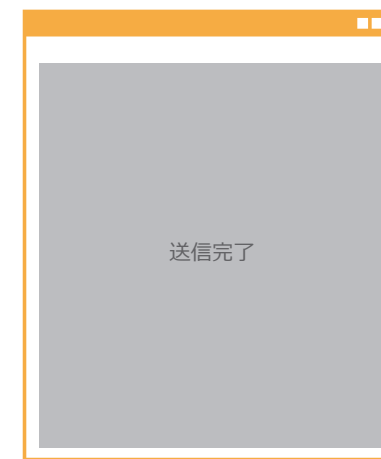
フォーム入力画面



フォーム確認画面



送信完了画面



## ○ コンテンツ作成について（2） 4/7

コンテンツの基本設定後、コンテンツ内容（テンプレートHTML）を入力セットしていただきます。



▲コンテンツ設定

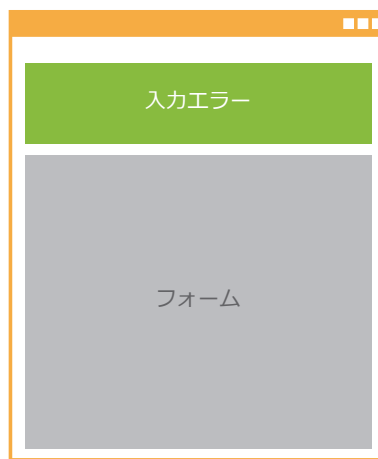
お問い合わせフォーム ..... お問い合わせフォームのHTMLを作成します。

エラー挿入HTML ..... お問い合わせ入力内容のエラー出力のHTMLです。  
システム設定の「お問い合わせ必須項目」で設定された項目の必須チェックを行い、不備がある場合に出力します。  
入力画面HTMLの「エラー挿入位置（エラー挿入HTML）」の変数を指定した箇所に出力されます。

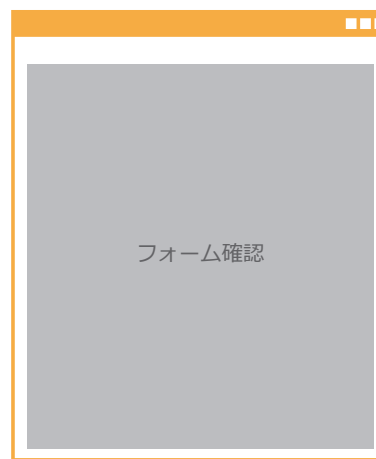
主にエラーメッセージの変数が使用可能です。

エラーメッセージは出力HTML形式を数パターン用意しておりますので、コーディング上、最適なコードをご利用ください。

フォーム入力画面



フォーム確認画面



送信完了画面



## ○ コンテンツ作成について（2） 5/7

コンテンツの基本設定後、コンテンツ内容（テンプレートHTML）を入力セットしていただきます。



▲コンテンツ設定

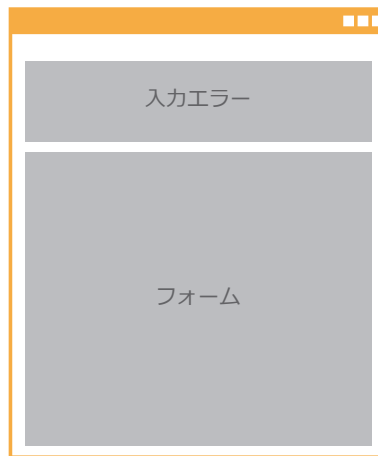
お問い合わせフォーム ..... お問い合わせフォームのHTMLを作成します。

確認画面HTML ..... お問い合わせの「確認画面（入力確認）」を出力するコンテンツ全体のHTMLです。  
こちらのコードをベースに確認画面のコンテンツを作成します。

主にお問い合わせ項目（入力された値）に関する変数や、お問い合わせ対象イベントデータのリスト出力が使用可能です。

※必ず「送信フォーム開始タグ」「送信フォーム終了タグ」の変数を  
フォーム群の前後（1つ目のフォームより前と、最後のフォームよりも後）に出力するようにしてください。

フォーム入力画面



フォーム確認画面



送信完了画面



## ○ コンテンツ作成について（2） 6/7

コンテンツの基本設定後、コンテンツ内容（テンプレートHTML）を入力セットしていただきます。



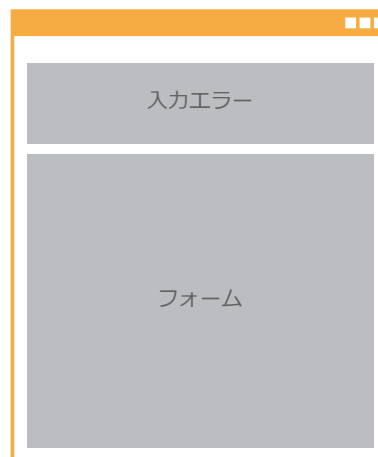
▲コンテンツ設定

お問い合わせフォーム ..... お問い合わせフォームのHTMLを作成します。

完了画面HTML ..... お問い合わせの「完了画面（サンクスページ）」を出力するコンテンツ全体のHTMLです。こちらのコードをベースに完了画面のコンテンツを作成します。

主にお問い合わせ項目（入力された値）に関する変数や、お問い合わせ対象イベントデータのリスト出力が使用可能です。

フォーム入力画面



フォーム確認画面



送信完了画面



## ○ コンテンツ作成について（2） 7/7

コンテンツの基本設定後、コンテンツ内容（テンプレートHTML）を入力セットしていただきます。



▲コンテンツ設定

お問い合わせ ..... お問い合わせ一覧ページのHTMLを作成します。

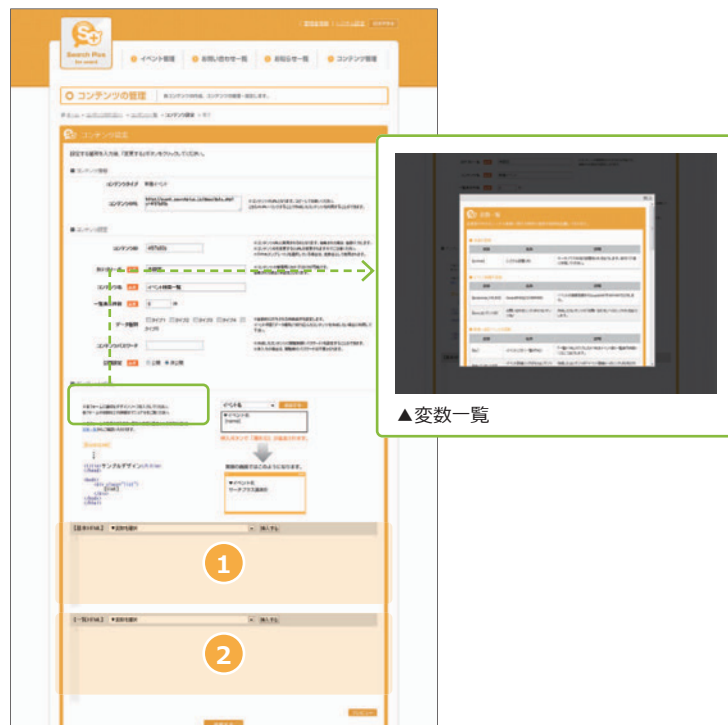
一覧HTML ..... お問い合わせ対象イベントデータの繰り返し出力のHTMLです。

上記の各HTMLの「対象イベントリスト（一覧HTML）」の変数を指定した箇所へ出力されます。

主にイベントデータに関する変数や削除リンク、イベント詳細ページへのリンク等が使用可能です。

# ○ コンテンツ作成について (3) 1/2

HTMLの入力や変数のチュートリアルです。



▲コンテンツ設定

## 1 基本HTMLの入力



挿入ボタンで「項目ID」が追加されます。

イベント名 ▼

挿入する

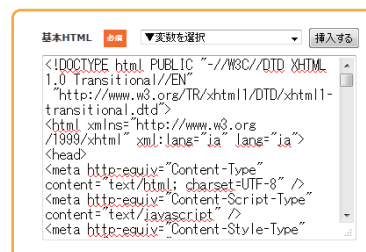
▼イベント名  
[name]



実際に表示される画面。

▼イベント名  
サンプルイベント

## 2 一覧HTMLの入力



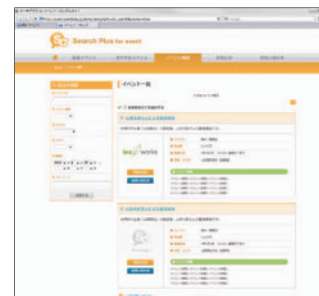
基本デザインと同様に、コンテンツの一覧部分のHTMLを作成後、デザインソースをコピーし、入力フォームに貼り付けます。

## ○ コンテンツ作成について (3) 2/2

HTMLの入力や変数のチュートリアルです。

▲コンテンツ設定

### 3 デザインの確認



プレビューボタンをクリックすると、構築したデザインをブラウザで確認することができます。

### 4 コンテンツ作成の完了



コンテンツ設定画面の最下部にある「更新する」ボタンをクリックするとコンテンツ作成の完了です。コンテンツ一覧に表示されます。

▲コンテンツ一覧



## ○ コンテンツ利用方法について

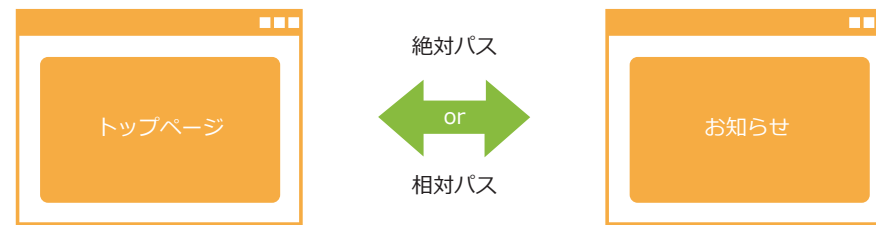


▲コンテンツ設定

利用したいコンテンツの詳細（編集）ページから「コンテンツURL」を取得（コピー）していただき、リンクを貼っていただくことで、作成したコンテンツを利用することができます。

※コンテンツ設定の公開設定は必ず「公開」にしてください。

また、コンテンツ同士のリンクを貼る場合には上記のURL（絶対パス）または、相対パス（`data.php?c=XXXXXX`）でリンクを貼っていただくことで、コンテンツ同士をリンクすることが可能です。



SSL環境下で利用されたい場合には、コンテンツURLを「`http://`」から「`https://`」に変更していただくことで、そのままご利用が可能です。

※但し、ご利用のサーバー（ドメイン）がSSLに対応しており、設定が完了している必要が御座います。

# ○ システムの設定 1/2

管理者画面のシステム設定の各項目は下記の通りです。

▲システムの設定

## 1 サイト設定

- メールアドレス** ..... システムで利用する管理者のメールアドレスを設定してください。  
こちらのメールアドレス宛てに、お問い合わせメールが届きます。
- 設置先URL** ..... システム本体の設置先URLを設定してください。 ※URLの末尾は必ず「/」で終わらせてください。
- イベント単位のメール送信** ..... こちらの設定を「送信する」にした場合、イベント項目の「お問い合わせ通知メールアドレス」宛てに管理者とは別にメールが送信されます。  
送信されるメールテンプレートは、各コンテンツの作成画面で指定することができます。
- 掲載期限を過ぎたイベント** ..... イベント項目「掲載期限」で設定された日を経過したイベントの取り扱いを設定します。  
**自動取り下げ**：掲載期限を経過したタイミングでイベントを自動的に取り下げます。  
**掲載を続ける**：掲載期限を経過しても、掲載を続ける。
- 画像がない場合の代替URL (パス)** ..... イベント項目の画像（写真1～9）が設定されていない場合に、代わりに出力する画像ファイルを設定します。

## 2 イベント項目設定

- イベント種別の選択肢** ..... イベント項目「イベント種別」の選択肢を設定します。 ※1選択肢につき1行で入力してください。
- カテゴリーの選択肢** ..... イベント項目「カテゴリー」の選択肢を設定します。 ※1選択肢につき1行で入力してください。
- エリアの選択肢** ..... イベント項目「エリア」の選択肢を設定します。 ※1選択肢につき1行で入力してください。
- 参加費検索範囲の選択肢** ..... 参加費の検索フォームに表示される選択肢を設定します。  
参加費の変動幅に合わせて最適な検索幅を設定してください。 ※1選択肢につき1行で入力してください。
- 参加費検索の単位** ..... 「円」や「万円」、「\$」など運営状況に応じた単位を設定することができます。
- 特徴の選択肢** ..... イベント項目「特徴」の選択肢を設定します。 ※1選択肢につき1行で入力してください。
- イベントフリー項目名1～5** ..... 任意の項目を設定することができます。  
設定された項目は、イベント登録時のテキスト項目として利用することができます。

## ○ システムの設定 2/2

管理者画面のシステム設定の各項目は下記の通りです。

▲システムの設定

### 3 お問い合わせ項目設定

**お問い合わせ必須項目** ..... お問い合わせ時の必須項目を設定します。  
ここで選択された項目はお問い合わせ時に必ず入力をする必要があります。

**お問い合わせ概要の選択肢** ..... お問い合わせ項目「お問い合わせ概要」の選択肢を設定します。  
※ 1 選択肢につき 1 行で入力してください。

**イベントリスト出力用テンプレート** ..... お問い合わせメール送信時に「関連イベント」のリストを出力するメールテンプレートです。  
こちらに設定したフォーマットでメールの関連イベントリストが出力されます。  
※ 1 選択肢につき 1 行で入力してください。

**お問い合わせフリー項目名 1 ～ 5** ..... 任意の項目を設定することができます。  
設定された項目は、お問い合わせ時のテキスト項目として利用することができます。